

豊かになろうとする懸命の努力の果てに、なぜ、農が失われ、地域が壊れていくのか？

キーワード 貨幣と人間関係、農村社会の変容、KJ法と集落点検調査



■ 研究概要

農村の暮らしの懐の深さと幅がとても好きで、学生時代から国内海外を問わず各地の農村を訪ねて歩いてきました。

カネ勘定にとうてい収まらない、しかしカネに翻弄され続けてきた戦後の農村社会の変貌経緯を、歴史社会学そして政治経済学を足場としながら、きちんと理論化し、大きな時代の変わり目にたつこれからの農村社会を展望してゆきたいと考え、学生たちと様々な角度から調査にも取り組んできました。

しかし振り返りまた見渡すと、地域を問わず分野を問わず、豊かになろうとする懸命の努力の果てに、農が失われ、社会の底が抜け、人々が病み、地域が壊れていく有様を、我々は身の回りにますます多く目にする事態が増えてきています。

この逆説的とも言える事態は何故進むのか？その背景を考えると、「カネ」が結ぶ社会の有り様、「カネ」という箱の中に入ってしまった人間のあり方、という根本的な問題に我々は行き当たります。

事態を乗り越えてゆくために最も大切なのは、「カネ」という箱に入り込んでしまうことで見えなくなった我々の生の全体性・総合性のその「序列的秩序」を、端緒に位置づけられる人間の生の中から、ボトムアップの過程を意識しながら、再構築してゆくことではないでしょうか。一人一人の当事者が、ひとつの個としての生の全体性、総合性を手放したままで、トップダウンからの機能的動員的な解決策で物事を解決することは、けっしてありえない、その深い自覚こそが、これからの農村地域再建の出発点に違いありません。

■ どのような共同研究・連携に結びつけられるか？

- ・ 地域再生、地域創生等への取り組み
- ・ 地域史、産業史、経営史、事業史、自分史等さまざまな歴史的振り返りの取り組み
- ・ 経済・経営問題等に関わる各種相談・検討の取り組み

保木本 利行 助教 HOKIMOTO, Toshiyuki

専門分野：農業・農村の歴史社会学、政治経済学
E-mail : hokimoto@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp

